

① KR型 機種一覧表

NO.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	KR-140H	14.39㎡(4.36坪)	2650mm	5430mm	・一般型：1200N/㎡ ・多雪地型：3100N/㎡ ※安全のため、一般型は60cm以上、 多雪地型は100cm以上積もらない ように雪降ろしをしてください。
2	KR-180H	17.96㎡(5.44坪)	3070mm	5850mm	
3	KR-180J				
4	KR-223H	7240mm			
5	KR-346J	11280mm			

② KR型 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	呼び厚さ(mm)
1	土台	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)	1.2
2	柱前左右	〃	2.3
3	柱後左右	〃	1.6
4	柱中左右	〃	1.2+1.6
5	桁左	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)	1.2
6	梁前	溶融亜鉛めっき鋼板+溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	0.7+1.6
7	梁後	〃	0.7+1.2
8	梁中	〃	1.2
9	鼻隠し左右	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)	0.7
10	母屋中央	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)	1.2, [1.2+1.0]
11	母屋中	〃	1.0, [1.0+1.0]
12	屋根パネル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)	0.5
13	壁パネル	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)	0.7
14	梁中コーナー補強	〃	2.3
15	梁中補強(多雪地型のみ)	〃	2.3, {3.2}
16	胴縁(Jタイプのみ)	〃	1.2
17	シャッターカバー	〃	0.7
18	シャッターレール	アルミニウム合金押出型材	—
19	シャッター(スラット)	塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312)	0.5
20	のき樋	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)	0.7
	たて樋	塩化ビニール樹脂(□50)	—
21	仕切土台(223Hのみ)	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)	1.2
22	根太(223Hのみ)	〃	1.2
23	床パネル(223Hのみ)	〃	1.0
24	壁面扉・サイド扉鴨居(右下参照)	〃	0.7
25	壁面扉・サイド扉敷居(右下参照)	〃	1.0
26	壁面扉・サイド扉枠左右(右下参照)	〃	1.0
27	正面パネル(223H・346Jのみ)	〃	0.7
28	扉(223H・346Jのみ)	〃	0.8

[]内は、多雪地型を示す。{ }内は、間口:3070用を示す。
 ※壁面扉は223H・346Jのみ。サイド扉は223Hのみ。

③ KR型 主要部材断面図

<p>1. 土台枠 t=1.2</p> <p>(土台水切板) t=0.5</p>	<p>2. 柱前左右 t=2.3</p>	<p>3. 柱後左右 t=1.6</p>	<p>4. 柱中左右 t=1.2+1.6</p>	<p>5. 桁左右 t=1.2</p>
<p>6. 梁前 t=0.7+1.6</p>	<p>7. 梁後 t=0.7+1.2</p>	<p>8. 梁中 t=1.2</p>	<p>9. 鼻隠し左右 t=0.7</p>	<p>10. 母屋中央</p> <p>一般型 t=1.2</p> <p>多雪地型 t=1.2+1.0</p>
<p>11. 母屋中</p> <p>一般型 t=1.0</p> <p>多雪地型 t=1.0+1.0</p>	<p>12. 屋根パネル t=0.5</p> <p>結露軽減材(ポリエチレンフォーム t=4) 不燃認定: NM-3431</p>	<p>13. 壁パネル t=0.7</p>		
<p>14. 梁中コーナー補強 t=2.3</p>	<p>15. 梁中補強(多雪地型) t=2.3, {3.2}</p>	<p>16. 胴縁(Jタイプ) t=1.2</p>	<p>17. シャッターカバー t=0.7</p>	<p>18. シャッターレール</p>
<p>19. シャッター</p> <p>水切板 (アルミニウム合金押出形状)</p> <p>スラット t=0.5</p>	<p>20. のき樋・たて樋</p> <p>(のき樋 t=0.7) (たて樋)</p>	<p>21. 仕切土台 t=1.2 (223Hのみ)</p>	<p>22. 根太 t=1.2 (223Hのみ)</p>	
<p>24. 壁面・サイド扉鴨居 t=0.7 (壁面扉は223H・346Jのみ サイド扉は223Hのみ)</p>	<p>25. 壁面・サイド扉敷居 t=1.0 (壁面扉は223H・346Jのみ サイド扉は223Hのみ)</p>	<p>26. 壁面・サイド扉枠左右 t=1.0 (壁面扉は223H・346Jのみ サイド扉は223Hのみ)</p>	<p>27. 正面パネル t=0.7 (223H・346Jのみ)</p> <p>28. 扉 t=0.8 (223H・346Jのみ)</p> <p>(扉前)</p> <p>(扉中)</p>	

④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ポ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8 (三価)+ZECコート
ネ ジ 板	冷間圧延鋼板	
妻板キャップ	A E S樹脂	ミストグレー
梁前後センターキャップ	A E S樹脂	ミストグレー
結露軽減材	ポリエチレンフォーム	—
結露カバー	ポリプロピレン・塩化ビニール	—
ポルトキャップ	A E S樹脂	ミストグレー
シャッターレールカバー	ポリエチレン押し出し材	黒

⑤ 表面処理および塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高性能ウレタン樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。
- (4) シャッターの塗装色はアーバンGMです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗 装 色 (マンセル番号)
	屋 外 面	屋 内 面	
土 台 枠 (※)	30 μ m 以上	25 μ m 以上	ミ ス ト グ レ ー (N7)
柱	〃	〃	
屋 根 パ ネ ル (※)	〃	〃	
母 屋 中 (※)	—	20 μ m 以上	
母 屋 中 央 (※)	—	〃	
梁 中 (※)	30 μ m 以上	25 μ m 以上	
壁 パ ネ ル	〃	〃 (※)	
桁 左 右	〃	〃	
梁 後	〃	〃	
鼻 隠 し 左 右	〃	〃	

※印は、アクリル樹脂塗料を使用。

⑥ 塗面の耐久性

(1) 硬 さ 試 験	硬度2Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付 着 性 試 験	100/100基盤目試験(JIS K 5600)に耐えること。
(3) 耐 お も り 落 下 性 試 験	撃芯直径12.7mmに500mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐 塩 水 性 試 験	約20°Cの3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(5) 耐 食 性 試 験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐 候 性 試 験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。

⑦ 不燃認定番号

- (1) 塗装鋼板はすべて不燃材料です。

部 材	認 定 番 号
シャッター(スラット)	NM-8697
その他塗装部材	NM-2175
結露軽減材	NM-3431